

本市における防災・情報管理・ 観光に関する危機管理意識について

権田 昌弘議員

質問 広域防災拠点整備の進捗状況について伺います。

答 造成工事は順調に進んでおり、医療施設の建設も始まり、来年3月には開院予定と伺っております。

質問 有事を想定した避難訓練等を行う考えはあるか。

答 先進事例を研究しながら住民参加型の避難訓練

等を検討してまいります。

質問 洪水ハザードマップについて、高齢化の進展を考慮した見直しをどのように行ったのか。

答 来年度の作成に向け、広域避難や高層階の事務所等の避難場所を反映できるように検討いたします。

質問 外国人にも理解でき

るハザードマップの対応は。

答 新たに作成する洪水ハザードマップのデータを活用し、多言語化に向けた取組も検討いたします。

質問 一時的避難場所として、高層の市営住宅等の空室を利用する考えは。

答 水害時の緊急避難場所の一つとして有効であると考えられ、階段の踊り場などの共用部分を活用できるか検討してまいります。

質問 アドレスの誤送信やUSBメモリーの紛失等の

問題に対する今後の対策は。

答 メール対策は、県が導入したシステムによってウイルスメールや迷惑メールを隔離するなどのシステムの設定変更を行いました。USB対策は、長いストラップと持ち運び用のケースを配付の上、改めて全職員に注意喚起を行いました。

質問 外国人を含む観光客などに対し、市としてどのような情報発信を行っているのか。

答 市ホームページのほ

か、観光協会ホームページで観光情報や本市お土産ブランド「おみたて」を紹介しております。

質問 観光客にも目立つ駅前観光案内所等で「おみたて」を販売する考えは。

答 今後、JA「ばんぼこ」での販売を検討しています。

質問 本市を舞台にしたTVアニメを活用する考えは。

答 制作側と協議し、先進自治体からも情報を得ながら、商工会議所等と検討したいと考えております。

初山大祭の文化財指定と ムスリムインバウンド導入について問う

櫻井 正廣議員

質問 富士嶽神社において、毎年開催されている初山大祭の文化財指定についての進捗状況について伺います。

答 初山や富士嶽神社に関する調査を行い、その結果を文化財保護審議会に報告し、協議を重ねてきたところでございます。

質問 足利富士浅間神社の

初山は、平成10年に足利市の民俗文化財として指定されましたが、同時期の起源である本市の初山がいまだ文化財指定されていない状況について、今後どのような考えなのかお伺いします。

答 足利市の初山と共通の起源や特色があることから、民族文化財としての指

定は可能であると考えます。

要望 市の文化財に指定することで、今後の参拝者の減少を防ぐこともできると思います。地域特有の人生儀礼の習慣として後世になくためにも、積極的な指定の検討をお願いします。

質問 本市に在住のムスリム(イスラム教徒)の方たちとどのような交流を行っているのかお伺いします。

答 現在、およそ500人近く在住しているムスリムの方たちに対して、ごみの

出し方や騒音防止等の住民としてのマナーやルールについて説明するなど、地域住民と外国人住民が互いに安心して暮らせるまちななるよう取り組んでおります。

質問 日本の自然・文化に強い興味を持つムスリム観光客は増加しています。本市の新たな交流人口の増加の方策として、ムスリムインバウンドを取り入れる考えについて伺います。

答 既に取り入れている佐野市の事例を参考にしな

から研究してまいります。

要望 ゴールデンウィークなどに緑豊かな多々良沼自然公園や東広場などで「ハラル食のイベント」等を企画して、都内に来ているムスリムの方たちを呼び込み、佐野市につながることも可能であります。また、2020年には東京オリンピックも開催され、ムスリムインバウンドはさらに加速すると思いますので、新たなイノベーションの一つとしての取組に期待します。